



令和5年行方不明者9万人越え

～やれるだけの事は、全てやり尽くしたい～

「もしあの時、もっと早く行動できていたら…。」と悔しい気持ちも
「絶対どこかで生きている」と精神を必死に保っている人も
そんな想いが少しでもなくなる為に、今日も私たちは活動をつづける。
あなたには、探したい大切な人はいませんか？

犬を活用した行方不明者捜索の最前線

捜索救助犬と人間の連携が生む希望の光

行方不明者の捜索は、家族や関係者にとって非常に切実な問題です。
毎年、多くの人が事件や事故、災害、認知症などさまざまな理由で行方不明となり、迅速かつ効果的な捜索活動が求められています。その中で、昔から人間のかけがえのないパートナーとして活躍してきたのが「犬」です。犬は卓越した嗅覚と訓練によって、人間では成しえない精度とスピードで行方不明者の発見に大きく貢献しています。犬の嗅覚とその役割犬の嗅覚は人間の約1万倍から10万倍ともいわれており、訓練によって特定の臭いを識別し追跡する能力が養われます。捜索犬は、その役割や捜索方法によっていくつかのタイプに分けられます。
追跡犬→地面に残された足跡や微細な臭いをたどって行方不明者の動いたルートを追います。
捜索犬→空気中に拡散した人間の臭いをキャッチして、広範囲を効率的に捜索します。山岳や広域での行方不明者捜索に向いています。
災害救助犬→地震や土砂崩れなどの災害現場で、瓦礫の下に埋まった人命を捜索・救助します。
当社ではこの3タイプの捜索を1つに融合した捜索救助犬を、独自のトレーニング方法【ボジドッグ方式®】で、育成しています。

当社でできる事

犬を使った行方不明者捜索は、嗅覚と機動力、そして訓練によって磨かれた能力で、人間の目では見つけにくい場所や、夜間

・悪天候時でも高いパフォーマンスを発揮します。

そのため、山岳や森林、河川敷、都市部など多様な現場で活躍しています。

- ・家族や通報者から行方不明となった状況や場所を元に依頼されたポイントを捜索
- ・出発点から現場周辺や行方不明者が通った可能性のある経路を犬とともに探索
- ・犬の反応や動きに注目し、可能性のある場所の捜索範囲を絞っていく捜索

【実際の事例】

- ・認知症の高齢者が自宅からいなくなった際、警察犬が数キロ離れた河原で無事に発見
- ・子どもが登山中に道に迷ったが、捜索犬が山中で発見し無事救出
- ・地震発生後、災害救助犬が瓦礫の下から生存者の存在を発見し、迅速な救助につながった。

これらの犬を活用した事例は、犬の能力と人間の連携がもたらす成果を物語っています。しかし、時には、警察犬や救助犬を要請しても通らないケースが残念ながらもあります。当社は、福岡県警嘱託警察犬指導手として数匹の嘱託警察犬を育成しております。以前、行方不明者の捜索活動に1匹のシェパード犬を連れて、一個人として捜索に参加しました。

この時、警察犬で探して欲しいというご家族の願いは叶わず、その後、警察に捜索を打ち切られた時には、本当にこの先、どうしたらよいのか途方に暮れていたそうです。

そんな時に、警察犬が出動してないのなら、私の犬で捜索してみましようか？と声を掛けたのがきっかけでした。

その時は、本当に一筋の光を見つけたような気持ちになったそうです。



～やれるだけのことは全てやり尽くしてあげたい～

そんなご家族やご関係者の方達に、私たちの育成した犬達が、なにかしらの力になりたい。そして、警察犬の代わりとして、犬を活用した捜索活動が早期に導入できるようにと、私たちはこの活動を立ち上げることに至りました。

もし、あの時、警察犬が出動してたら…。

もっと早くに行動出来ていれば…。

こんな捜索の手段があったなんて知らなかった…。

そんな同じような想いをする人を少しでも減らす為に、当社ではこの活動を取り組んでいきます。